

6/5 福井

首相 NATO 会議出席へ

対中口連携向け検討

岸田文雄首相は、今月29、30両日にスペインの首都マドリードで開かれる米欧の軍事同盟、北大西洋条約機構（NATO）＝☆NEWSの首脳＝首脳会議に出府する方向で検討に入った。ロシアのウクライナ侵攻や、台頭する中国に対する対抗措置の可能性がある道筋が示される中、米欧と連携を強化する狙いが窺われる。首相は選挙戦を目前に控え、首相の選挙戦を強化する狙いが窺われる。首相は選挙戦を目前に控え、首相の選挙戦を強化する狙いが窺われる。

出席が実現すれば日本の首相として初となる。政府筋によると、NATO側は

アジア太平洋地域のパートナー国として、オーストラリアやニュージーランド、韓国とともに日本を招待している。

首脳会議に併せて韓国側から日韓首脳会議開催の打診を受けていることと分かった。5月に就任した尹錥悦大統領と初めての対面方式の会談が実現するかどうかも焦点となりそうだ。

対面会議は、当時の安倍晋三首相と文在寅大統領による2019年12月以来とな

る。

関係者によると、首相は26、28日にドイツ南部バイエルン州のエルマウで開かれる先進7カ国首脳会議（G7サミット）に出府した後、スペインに移動する見通しだ。

参院選は23日公示、7月10日投票が有力視されている。政府内には「欧米の首脳と協力を図る姿勢を示せば選挙にも得票が」（関係者）との見方がある。ただ自民党内には「支持率

の高い首相が少しでも選挙区を回ってほしい」（選挙幹部）などの慎重意見があり、首相が出席を見送る可能性が残されている。

NATOを巡っては、林芳正外相が4月上旬、ベルギーで開かれたNATOとパートナー国の外相会議に日本の外相として初めて出席した。